

こながさわおおやま 小長沢大山の森を守る会

本会は2008年（平成20年）に「水と緑の森づくり税」を活用した里山再生整備事業による竹林の整備を契機として、周辺森林・竹林を住民自ら整備することを目的に結成され、2010年（平成22年）3月に「とやまの森づくりサポートセンター」に登録されました。会では竹林伐採跡地への広葉樹の植樹、タケノコ掘り、きのこ植菌など多様な活動を行っています。また、機関紙「小長沢里山だより」を年2回発行し、行事や講習会の催し等を住民に案内しています。



タケノコ掘り



伐採木竹のチップ処理



下草刈り



遊歩道整備



植樹



シイタケ植菌